

# 陳 情 書

小金井市議会議長  
野見山 修吉 様

『名勝 小金井桜』の復活へ向けてモデル地区終了後も引き続き  
小金井市として小金井サクラの植栽事業を継続する決議の陳情書

厳寒の候、市議会議長におかれましては益々ご健勝にて、小金井市政発展のために日夜ご尽力  
いただき感謝申し上げます。

名勝 小金井桜復活のモデル区間の整備工事は、お蔭様にて2年次が終了し、小金井桜後継樹の  
苗木68本が植樹され元気に根付いております。

今年度中には更に29本の後継樹苗木が植栽され新小金井橋から関野橋の間640mのフェン  
ス内に既存桜を含め120本の新たな小金井桜並木が形成されます。

また、水路法面から発生し繁茂して桜を被圧し、サクラの成長を阻害している木々の伐採につ  
きましては、アンケート調査によりますと、玉川上水に隣接される住民の方々からは往年の小金  
井桜の景観を取り戻し、さらに毎年の落ち葉掃きの苦勞から解放されると大変喜ばれ、小金井桜  
並木の復活事業は、概ね好評の御感想をいただいております。

つきましては、郷土の文化遺産である名勝 小金井桜の復活をめざし、名勝指定区間（旧小平水  
衛所から境橋）6kmに小金井桜の系譜に沿ったヤマザクラの後継樹を植樹する一大プロジェク  
ト事業を今後も継続推進するため、地元市である小金井市から東京都水道局に対し、下記の2点  
について申し入れをしていただくよう小金井市議会として決議をお願いいたします。

## 記

1. モデル区間の工事終了後も「小金井桜復活事業」を継続するために、平成25年度事  
業として関野橋から梶野橋の間又は新小金井橋から小金井橋の間に小金井桜復活の  
為の幼木を植栽する用地提供を依頼する文書を小金井市長名で東京都水道局宛に出  
すこと。
2. 名勝 小金井桜区間は、約80%が小金井市・小平市域で、残りが西東京市・武蔵野  
市の四市にまたがる区間であり、今後『復活及び整備事業』は四市の広域的連携事業  
として推進する必要があるため、都・四市・住民団体との「小金井桜復活連絡組織」  
を小金井市の呼び掛けで設置し、協働事業として推進すること。

平成25年1月25日

小金井市 町

印

小金井市 町

印

小金井市 町

印